

人の動き方・働き方が変わる大丸有 (大手町フィナンシャルシティ グランキューブ/大手門タワー・ENEOSビル)

英文名称

ICT技術の進歩や個人の価値観の変化に伴い、市場環境の変化のスピードが増す中、企業は持続的な成長のために、イノベーションを通じて継続的に付加価値を生み出し続けることが求められる時代となりました。

新たな付加価値を創出するためには、創造的な発想が必要不可欠であり、知と知が交わる質の高いビジネス交流が重要です。今、イノベティブなビジネスワーカーが集まるサードプレイスが求められており、大手町フィナンシャルシティグランキューブ内のグローバルビジネスハブ東京や大手門タワー・ENEOSビルの3×3 Lab Futureは、その役割を担っています。



竣工年	2016年
所在地	東京都千代田区
用途	事務所・商業等
敷地面積	11,172㎡
延床面積	193,618.38㎡
階数	地上31階/地下4階
構造	SRC、S造

日本有数の企業・団体がオフィスを構える東京・大手町。2003年より三菱地所が中心となり、老朽化した大型ビルを建て替え、さらなる国際競争力をもつビジネス拠点として再開発するプロジェクトが進められています。約17.4haに及ぶエリアを段階的に整備し、連鎖的に移転・建て替えをしていくことで、地権者や入居企業の業務活動を中断することなく都市再生を図るものです。2016年に完成した第3次事業では、高層部のオフィスと低層部の店舗から成る「グランキューブ」と、宿泊施設「星のや東京」の2棟が建てられました。第1次事業と第2次事業とをつなぐ立地に位置し、周囲と一体となって「にぎわい」を生み出しているパブリック空間の形成に加え、エリア防災を担う「防災拠点機能ビル」の国内第1号としても注目されています。



竣工年	2015年
所在地	東京都千代田区
用途	事務所・商業等
敷地面積	6898㎡
延床面積	107,571㎡
階数	地上22階/地下5階
構造	SRC、S造

隣接敷地と一体で都市再生特区として開発された事務所を主体とした複合ビルです。国際的ビジネス拠点整備、地域環境改善、最先端設備・環境負荷低減への貢献、高度防災都市機能強化、歩行者ネットワークの整備を行いました。民間では初となる皇居濠水の浄化・貯留施設を整備し、水質改善による都市観光資源の価値向上に貢献しています。